作成日: 西暦 2025 年 5 月 20 日 第 1.1 版

[ホームページ公開用資料]

筋ジストロフィー患者の歩行能喪失年齢と大動脈径との関連性の検討

1. 臨床研究について

沖縄病院では、最適な治療を患者さんに提供するために、病気の特性を研究し、診断法、治療法の改善に努めています。このような診断や治療の改善の試みを一般に「臨床研究」といいます。その一つとして、沖縄病院脳神経内科では、現在筋ジストロフィーの患者さんを対象として、歩行能喪失年齢と大動脈径の関連に関する「臨床研究」を行っています。

今回の研究の実施にあたっては、沖縄病院倫理審査委員会の審査を経て、病院長より許可を受けています。この研究が許可されている期間は、令和7年11月30日までです。

2. 研究の目的や意義について

長期間歩行不能となっている筋ジストロフィーの患者さんは腹部大動脈の径が細いとの報告があります。また、腹部血管や下肢血管への血流減少による血管合併症が生じることが知られています。今回の研究の目的は、歩行能を喪失した年齢と大動脈径の関連を明らかにすることで、歩行能維持の重要性を示すことです。

3. 研究の対象者について

沖縄病院脳神経内科において 2022 年 11 月 1 日から 2023 年 10 月 31 日までに筋ジストロフィーの診断で入院していた患者さんのうち、胸部から骨盤部の CT を撮影した男性の患者さんを対象にします。

また、比較対象として、2013年4月以降に沖縄病院に受診された60歳未満の筋萎縮性側索硬化症の男性患者のうち過去に胸部から骨盤部のCTを撮影した患者を対象とします。

研究の対象者となることを希望されない方又は研究対象者のご家族等の代理人の方は、患者相談窓口までご連絡ください。

4. 研究の方法について

- ・この研究を行う際は、カルテより以下の情報を取得します。
- ・過去に撮影された CT 画像を用いて、大動脈の径を測定いたします。
- ・測定結果と取得した情報の関係性を分析し、歩行能喪失年齢の大動脈径に対する影響を明らかにします。

[取得する情報]

- · 年齡、歩行能喪失年齡、身長、体重、血圧、病型、内服薬、既往歴、血液検査結果
- ・過去に撮影された CT 画像から大動脈径を測定

作成日: 西暦 2025 年 5 月 20 日 第 1.1 版

[ホームページ公開用資料]

5. 個人情報の取扱いについて

研究対象者の大動脈径の測定結果、電子カルテの情報をこの研究に使用する際には、研究対象者のお名前の代わりに研究用の番号を付け、容易に個人が特定できる情報を削除して取り扱います。研究対象者と研究用の番号を結びつける対照表のファイルにはパスワードを設定し、沖縄病院内のインターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、同分野の職員によって入室が管理されており、第三者が立ち入ることはできません。研究によって取得した情報は、沖縄病院大屋祐一郎の責任の下、厳重な管理を行います。

この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、研究対象者が特定できる情報を使用することはありません。ご本人等からの求めに応じて、保有する個人情報を開示します。情報の開示を希望される方はご連絡ください。

6. 試料や情報の保管等について

[情報について]

この研究において得られた研究対象者のカルテの情報等は原則としてこの研究のために使用し、研究終了後は、大屋祐一郎の責任の下、5年間保存した後、研究用の番号等を消去し、廃棄します。

また、この研究で得られた研究対象者の試料や情報は、将来計画・実施される別の医学研究にとっても大変貴重なものとなる可能性があります。そこで、前述の期間を超えて保管し、将来新たに計画・実施される医学研究にも使用させていただきたいと考えています。その研究を行う場合には、改めてその研究計画を倫理審査委員会において審査し、承認された後に行います。

利益相反について

沖縄病院では、よりよい医療を社会に提供するために積極的に臨床研究を推進しています。そのための資金は公的資金以外に、企業や財団からの寄付や契約でまかなわれることもあります。医学研究の発展のために企業等との連携は必要不可欠なものとなっており、国や大学も健全な産学連携を推奨しています。

一方で、産学連携を進めた場合、患者さんの利益と研究者や企業等の利益が相反(利益相反)しているのではないかという疑問が生じる事があります。そのような問題に対して沖縄病院では「利益相反委員会規定」を定めています。本研究はこれらの要項に基づいて実施されます。

本研究に関する必要な経費は発生せず、研究遂行にあたって特別な利益相反状態にはありません。

8. 研究に関する情報や個人情報の開示について

この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことが

作成日:西暦 2025 年 5 月 20 日 第 1.1 版 [ホームページ公開用資料]

できます。資料の閲覧を希望される方は臨床研究部事務局ご連絡ください。

9. 研究の実施体制について

この研究は以下の体制で実施します。

| | 施設名 | 職名 | 氏名 |
|--------|-----------|-------|--------|
| 研究責任者 | 沖縄病院脳神経内科 | 医師 | 大屋 祐一郎 |
| 研究分担者 | 沖縄病院脳神経内科 | 特命副院長 | 渡嘉敷 崇 |
| 研究分担者 | | | |
| 研究分担者 | | | |
| 研究実施場所 | 沖縄病院脳神経内科 | | |

10. 相談窓口について

この研究に関してご質問や相談等ある場合は、下記までご連絡ください。

| 患者相談窓口 | 担当者:沖縄病院地域医療連携室 連絡先:〔TEL〕098-898-2121 〔FAX〕098-897-9838 | |
|--------|---|--|
| 臨床研究部 | 担当者:沖縄病院臨床研究部 | |
| 事務局 | 連絡先:〔TEL〕098-898-2121 内線 477 | |